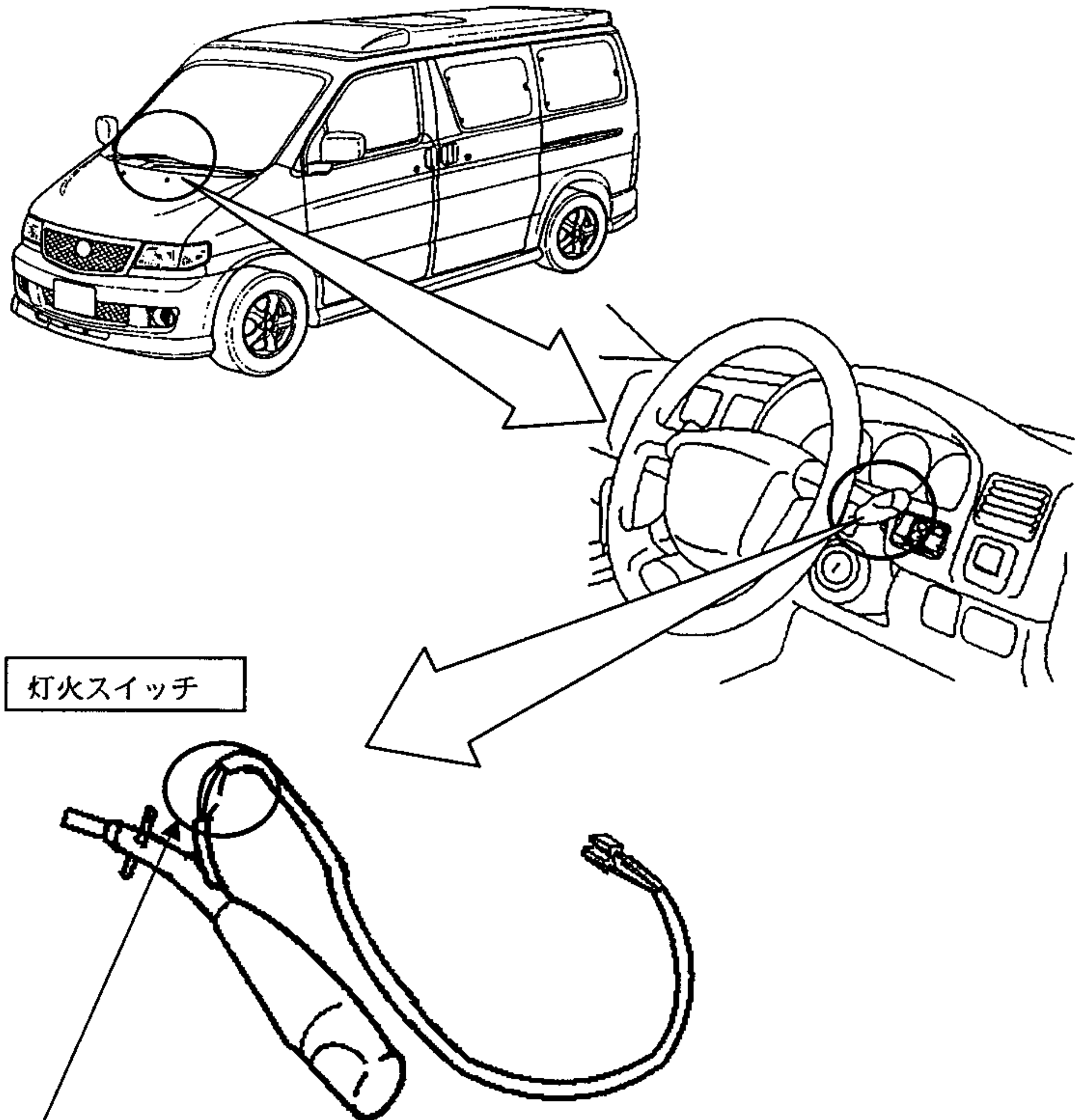


改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

灯火装置の灯火スイッチにおいて、可動接点部に塗布したグリスの量が多いものがあるため、当該グリスが電線内部に侵入して被覆が硬化するものがある。そのため、方向指示器のスイッチ操作を繰り返すと、電線の被覆に亀裂が入り、最悪の場合、芯線が断線して、前照灯、車幅灯、尾灯および計器盤照明灯が点灯しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、車台番号を確認し、対象となるものは灯火スイッチを対策品と交換する。

注) は交換部品を示す。

識別：運転席足元にあるセットプレートに黄色ペイントを塗布する